



編集責任者
松本幸雄

今年もあっと言う間に半分が過ぎてしまいました。残り半分あります！今までの挽回をするには十分な期間です。自分の気持ちに炎を燃やし続けられれば、大丈夫ではないでしょうか。

労働生産性で決まる会社の業績

(1) 労働投入量を下げるとは

同じ仕事の結果を出すのに、かける人員数や時間を少なくすることができれば、「労働生産性」が高まります。または、同じ人員数や同じ時間をかけて今まで以上の成果が出せるようになれば、これも同じ結果です。

従って、このような効果を生み出す基本は、労働投入量（人員数や時間）をより少なくする（下げる）ことが大変有効となります。では、どうすればそのような事が可能になるのでしょうか。いい方法はあるのでしょうか？誰もが関心を持つテーマといえるでしょう。

(2) パートを社員にしたら人件費が減少？

この不況下でも最高の売上高・収益を上げているユニクロは、今までのパートやアルバイトの人を、地域限定社員として、社員登用しました。普通に考えれば、当然人件費の増加となるはずですが、なぜでしょう。その秘密は、パートやアルバイトの人を雇用の安定した社員にすることにより、労働意欲が高まり会社に対する忠誠心も大幅に強くなりました。

その結果、仕事の改善や工夫がどんどん増えて、少ない人員でも従来の仕事をこなすようになってきたのです。働いている人は、自分では自覚していないかもしれませんが、会社で発揮している能力は60%程度と言われています。本気になることで、2倍近くまで向上できるのです。

(3) 仕事の公式

仕事の成果は一体なにで決まるのでしょうか。能力でしょうか。体力でしょうか。それとも・・・その答えを京セラの稲森さんは、能力と情熱と考え方のかけ算であると説いています。能力とは、仕事をやる能力ですから、業務に関する知識や技能・経験などを深めることを指します。

仕 事 の 成 果	=	業 務 の 能 力	×	情 熱 の 強 さ	×	考 え 方
-----------------------	---	-----------------------	---	-----------------------	---	-------------

情熱は仕事を好きになり働く意欲を高めることであり、考え方とは『仕事は、社会に貢献することや人に喜んでいただく事である』との認識を持つということです。上記の三項目を高めると相乗的な効果が期待できます。特にこの教育を継続的に実施すると大きな成果が期待できます。

(4) 定着率を上げる

社員数は同じなのに、いつも社員募集をしている会社は離職率が高い傾向にあります。その理由はなんででしょうか。理由は様々ですが、単に給与が安いということだけが理由ではないのが実態です。その会社に勤めてどれだけ働く満足感が得られるかが大きな要素となっています。そのために、定着率を高めるには会社の使命や経営ビジョンなどの「経営理念」を作成すると効果的です。

人間は機械と異なって、無限の可能性を秘めていますから、本人及び会社がその良さを最大限引き出す努力をすれば、労働生産性は飛躍的に向上することができます。それが、お客様の感動に結びついていきます。

(担当：松本)

株式会社マネジメントセンターの業務内容

ISO9001 (品質マネジメントシステム)
ISO27001 (情報セキュリティマネジメントシステム)
プライバシーマーク (個人情報保護マネジメントシステム)
社員教育研修 人事・賃金制度構築

ISO14001 (環境マネジメントシステム)
ISO22000 (食品安全マネジメントシステム)
経営戦略・事業計画策定
その他中小企業経営に関する支援全般

まだまだ知られていない 助成金を活用した『企業力』のアップ術!

昨年からの世界的大不況、政府の景気判断が2ヶ月連続で上方修正された内容とは裏腹に、中小企業の現場では一向に回復の兆しが見えません。

そこで、以前お伝えした『公的助成金活用例』の続編をお送りしたいと思います!

(1) 以外に知られていない『助成金』の活用方法

中小企業の経営者の方に聞いてみると、以外に助成金の活用方法が知られていないことに驚きます。《休業》というものに対する誤解や、以前の「面倒くさい」イメージが残っているのが原因だと思われます。今や『公的助成金』は、中小企業の強い味方に生まれ変わっているのです!

(2) 新たな助成金制度の見直し点(6月8日より)

以下は6月8日より見直しが行われた点の抜粋です。詳細はハローワーク等にお問い合わせ下さい。

教育訓練の要件緩和と基準の見直し

支給限度日数の撤廃 1年間で200日 撤廃

計画届の変更について、郵送・FAX・メールでOK

実際の活用事例 その1

【製造業A社の場合】

以前より、時間と費用があれば取組みたいと考えていたISO9001(品質)と14001(環境)。それがこの不景気で時間が出来、更に助成金活用により教育費用の心配が無くなったため、今年度中の一括取得に取組中!

実際の活用事例 その2

【金属加工業B社の場合】

取引先からISO14001(環境)取得の要求があり、教育訓練の助成金制度を活用し、25名全員での教育を実践中!ただ休業して自宅に閉じこもっていることを思えば、社員の顔は皆『活き活き』輝いています!

実際の活用事例 その3

【製造業C社の場合】

不況の中、販路拡大を切実に感じた二代目社長は、助成金活用の教育として「経営戦略・事業計画」を選択。幹部社員の育成で、企業力のアップを図っています!

(担当: 渡邊)

知って得する! パソコンマメ知識

このコーナーでは、今や仕事には無くてはならないパソコンを、上手に活用するための情報をご提供します。

【第20回 Wordで小技! 改行マークを一気に消してしまおう!!】

ホームページや他の文書から文章をコピーしてWord文書に貼り付けた時、変なところで改行されていて、体裁を整えるのに苦労したことはありませんか?

そんな時には小技を使って、一気に改行マークを消し去ってしまいましょう

(担当: 齋藤)

手順1

ホームページなどから文章をコピーしてWordに貼り付けると、変なところで改行されてしまい、読みにくい状態になってしまうことがあります。

下図は、改行が文の途中で入っていて、右半分が空白になってしまったときの例。

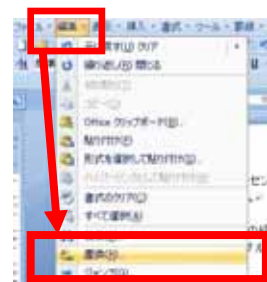


このような時には、1つずつ改行マークを消していけば綺麗になりますが、たくさんあると、結構面倒な作業です。

手順2

そこで活躍するのが「置換」機能。

メニューの[編集] [置換]の順にクリックします。



手順3

[置換]の画面が表示されたら、以下の様に入力します。

検索する文字列に“^p”を入力。(^と半角のp) 置換後の文字列にはなにも入れない。

ここでポイント!

[オプション]ボタンをクリックして検索オプションを表示し、全ての項目のチェックを外します。



手順4

最後に[すべて置換]ボタンを押せば、改行マークが全て削除されます!



置換した“^p”は、改行を表す特殊文字です。これを何も無い状態に置き換えることで改行を消してしまうという技でした。

“^”はハットと読み、キーボード右上の方にあるひらがなの「へ」のキーにあります。

ISO9001

株式会社野村アーテック様

取得企業紹介!

所在地: 茨城県水戸市酒門町 3241

『創業70年 塗装技術とデザインの進化への挑戦』

詳細は当社HPにて紹介します! エレベータ、建築内装、店舗什器、電気部品などの高級塗装



配布がご不要の方は、失礼いたしました。下記にご一報頂ければ配布の停止をさせていただきます。

TEL: 029-246-4671 FAX: 029-246-4672 E-mail: info@isommc.com